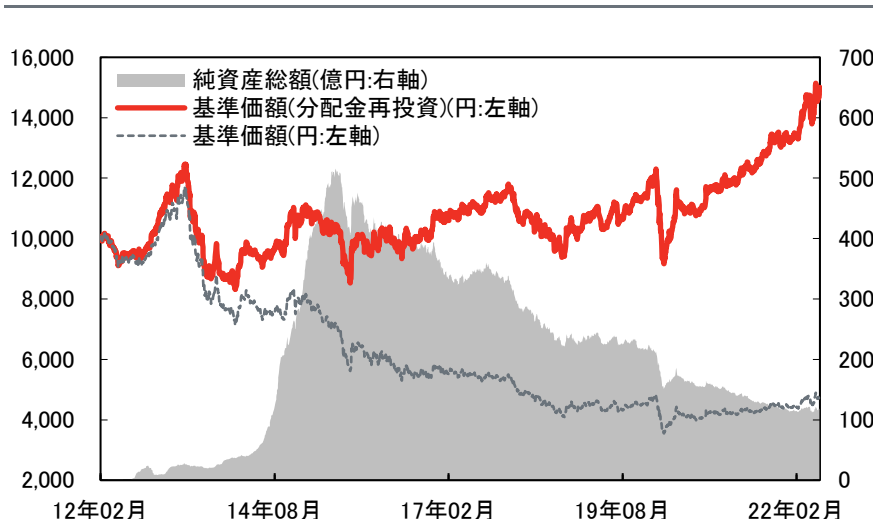


設定日: 2012年2月29日

決算日: 毎月18日(休業日の場合は翌営業日)

信託期間: 無期限

基準価額・純資産総額の推移/ファンドの運用状況



2022年6月30日現在

基準価額: 4,817 円
前月末比: +247 円
純資産総額: 119.1 億円
前月末比: +5.5 億円

期間別騰落率

	ファンド
1ヵ月	6.1%
3ヵ月	7.0%
6ヵ月	11.5%
1年	22.3%
3年	39.3%
設定来	50.1%

<ご参考> 為替騰落率

	ルピア(対円)
1ヵ月	4.5%
3ヵ月	7.0%
6ヵ月	13.6%
1年	19.5%
3年	19.5%
ファンド 設定来	2.2%

※基準価額は、信託報酬(後掲の「ファンドの費用」をご参照ください)控除後の数値です。
※基準価額(分配金再投資)は、信託報酬控除後かつ税引前分配金を全額再投資したものと
して計算しています。
※ファンドの期間別騰落率は、基準価額(分配金再投資)をもとに計算しています。
※為替レートの期間別騰落率は、一般社団法人投資信託協会が発表する為替レートに基づき
イーストスプリング・インベストメンツ作成(参考データ)。
※当該実績は過去のものであり、将来の運用成果等を保証するものではありません。

分配の推移(1万口当たり、税引前) 直近12期分

決算期	第111期 2021/7/19	第112期 2021/8/18	第113期 2021/9/21	第114期 2021/10/18	第115期 2021/11/18	第116期 2021/12/20	第117期 2022/1/18
分配金	30 円	30 円	30 円	30 円	30 円	30 円	30 円
決算期	第118期 2022/2/18	第119期 2022/3/18	第120期 2022/4/18	第121期 2022/5/18	第122期 2022/6/20	設定来累計	
分配金	30 円	30 円	30 円	30 円	30 円	7,000 円	

※分配対象額が少額の場合は、収益分配を行わないことがあります。

主要な資産の組入状況

イーストスプリング・インベストメンツ・インドネシア・ボンド・マスター・ファンド	97.3%
イーストスプリング国内債券ファンド(国債)追加型 I (適格機関投資家向け)	0.2%
現金・その他	2.5%

※比率は、純資産総額を100%として計算しています。
※四捨五入の関係上、合計値が100%にならないことがあります。

(注) 当資料では、「イーストスプリング・インドネシア債券オープン(毎月決算型)」および「イーストスプリング・インドネシア債券オープン(年2回決算型)」をそれぞれ「毎月決算型」「年2回決算型」ということがあります。また総称して、あるいは個別に「当ファンド」ということがあります。

当ファンドのリスク、手数料等の概要は、当資料内の「投資リスク」、「ファンドの費用」の欄をご覧ください。
また、それぞれの詳細につきましては、最新の投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

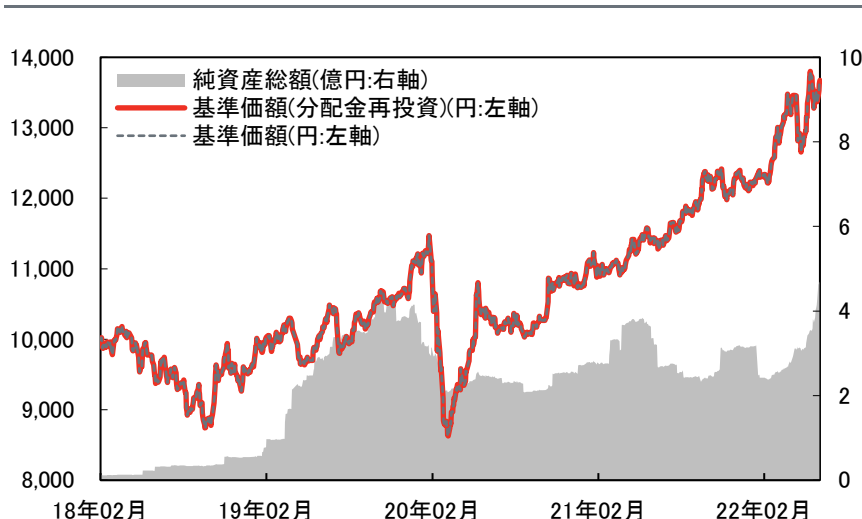
英国ブルーデンシャル社は、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社の最終親会社です。最終親会社およびそのグループ会社は主に米国で事業を展開しているブルーデンシャル・ファイナンシャル社、および英国のM&G社の子会社であるブルーデンシャル・アシアランス社とは関係がありません。

設定日: 2018年2月28日

決算日: 毎年2月18日および8月18日(休業日の場合は翌営業日)

信託期間: 無期限

基準価額・純資産総額の推移/ファンドの運用状況



2022年6月30日現在

基準価額:	13,671 円
前月末比:	+714 円
純資産総額:	4.7 億円
前月末比:	+1.5 億円

期間別騰落率

	ファンド
1ヵ月	5.5%
3ヵ月	6.4%
6ヵ月	10.7%
1年	20.4%
3年	35.6%
設定来	36.7%

<ご参考> 為替騰落率

	ルピア(対円)
1ヵ月	4.5%
3ヵ月	7.0%
6ヵ月	13.6%
1年	19.5%
3年	19.5%
ファンド 設定来	16.5%

※基準価額は、信託報酬(後掲の「ファンドの費用」をご参照ください)控除後の数値です。
 ※基準価額(分配金再投資)は、信託報酬控除後かつ税引前分配金を全額再投資したものと
 して計算しています。
 ※ファンドの期間別騰落率は、基準価額(分配金再投資)をもとに計算しています。
 ※為替レートの期間別騰落率は、一般社団法人投資信託協会が発表する為替レートに基づき
 イーストスプリング・インベストメンツ作成(参考データ)。
 ※当該実績は過去のものであり、将来の運用成果等を保証するものではありません。

分配の推移(1万口当たり、税引前)

決算期	第1期 2018/8/20	第2期 2019/2/18	第3期 2019/8/19	第4期 2020/2/18	第5期 2020/8/18	第6期 2021/2/18	第7期 2021/8/18
分配金	0 円	0 円	0 円	0 円	0 円	0 円	0 円
決算期	第8期 2022/2/18					設定来累計	
分配金	0 円					0 円	

※分配対象額が少額の場合は、収益分配を行わないことがあります。

主要な資産の組入状況

イーストスプリング・インベストメンツ・インドネシア・ボンド・マスター・ファンド	91.8%
イーストスプリング国内債券ファンド(国債)追加型 I (適格機関投資家向け)	0.1%
現金・その他	8.2%

※比率は、純資産総額を100%として計算しています。
 ※四捨五入の関係上、合計値が100%にならないことがあります。

(注) 当資料では、「イーストスプリング・インドネシア債券オープン(毎月決算型)」および「イーストスプリング・インドネシア債券オープン(年2回決算型)」をそれぞれ「毎月決算型」「年2回決算型」ということがあります。また総称して、あるいは個別に「当ファンド」ということがあります。

当ファンドのリスク、手数料等の概要は、当資料内の「投資リスク」、「ファンドの費用」の欄をご覧ください。
 また、それぞれの詳細につきましては、最新の投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

投資先ファンド: 「イーストスプリング・インベストメンツ・インドネシア・ボンド・マスター・ファンド」の状況

資産別組入状況

資産の種類	比率
国債	94.3%
政府保証債・政府機関債	-
社債	2.5%
その他の債券	-
現金等	3.1%
組入銘柄数	39

債券ポートフォリオの概要

平均格付け	BBB-
平均クーポン	7.4%
平均直接利回り	7.3%
平均最終利回り	6.9%
平均デュレーション	6.1年

通貨別債券組入比率

ルピア建て	96.9%
米ドル建て	0.0%
その他通貨建て	-
現金等	3.1%

通貨別組入配分 (為替取引考慮後)

ルピア	97.4%
その他通貨	2.6%

組入上位10銘柄

銘柄	通貨	種別	格付け	利率	償還日	比率
インドネシア国債	ルピア	国債	BBB	6.500%	2025/6/15	7.5%
インドネシア国債	ルピア	国債	BBB	6.500%	2031/2/15	5.9%
インドネシア国債	ルピア	国債	BBB	7.000%	2030/9/15	5.6%
インドネシア国債	ルピア	国債	BBB	8.375%	2034/3/15	4.8%
インドネシア国債	ルピア	国債	BBB	8.375%	2026/9/15	4.7%
インドネシア国債	ルピア	国債	BBB	7.500%	2040/4/15	4.5%
インドネシア国債	ルピア	国債	BBB	5.500%	2026/4/15	4.4%
インドネシア国債	ルピア	国債	BBB	7.000%	2027/5/15	3.9%
インドネシア国債	ルピア	国債	BBB	8.250%	2029/5/15	3.7%
インドネシア国債	ルピア	国債	BBB	6.125%	2028/5/15	3.6%

※「資産別組入状況」、「通貨別債券組入比率」および「通貨別組入配分」の比率は、イーストスプリング・インベストメンツ・インドネシア・ボンド・マスター・ファンドの純資産総額を100%として計算しています。四捨五入の関係上、合計値が100%にならないことがあります。現金等には未収・未払金が含まれます。

※「債券ポートフォリオの概要」の平均格付けは、S&Pおよびムーディーズの格付けをもとに、イーストスプリング・インベストメンツが独自の基準に基づき加重平均して計算したものであり、イーストスプリング・インドネシア債券オープン(毎月決算型) / (年2回決算型)および投資先ファンドの投資信託証券にかかる信用格付けではありません。

※「通貨別組入配分」のその他通貨は、米ドルや日本円等を含みます。

※「組入上位10銘柄」の銘柄は、イーストスプリング・インベストメンツが翻訳したものであり、発行体の正式名称と異なる場合があります。また、格付けはS&Pおよびムーディーズの格付けをもとに、イーストスプリング・インベストメンツが独自の基準で採用したものであり、比率はイーストスプリング・インベストメンツ・インドネシア・ボンド・マスター・ファンドの組入債券評価額の合計を100%として計算しています。

当ファンドのリスク、手数料等の概要は、当資料内の「投資リスク」、「ファンドの費用」の欄をご覧ください。
また、それぞれの詳細につきましては、最新の投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

運用コメント

【投資環境】

6月、インドネシア国債の利回りは上昇(価格は下落)しました。米連邦準備制度理事会(FRB)がインフレ懸念の強まりから0.75%の大幅利上げを行ったほか、インフレや景気後退への懸念から株式などリスク資産のボラティリティが上昇しました。米国債利回りは月の半ばにかけて上昇しましたが、景気後退への懸念を背景に月末にかけて低下しました。インドネシア国債の利回りも米国債につられるかたちで上昇しましたが、その上昇幅は緩やかでした。5月の消費者物価指数(CPI)上昇率は前年同月比+3.55%と4月の同+3.47%からやや加速しました。インドネシア中央銀行(BI)は市場予想通り政策金利を据え置きました。BIは政府からの補助金支出によりインフレは抑制されているとし、利上げを急がない姿勢を示しました。5月の貿易収支は堅調な商品価格を背景に約29億米ドルの黒字となりました。大手格付け会社は堅調な経済成長見通しと財政再建の持続を評価し、インドネシアの格付けを「BBB」で据え置き、見通しを「安定的」としました。

為替市場では、インドネシアルピアは対米ドルで下落し、対円では上昇しました。

【運用経過】

当ファンドの基準価額は上昇しました。通貨ルピアの上昇が主なプラス要因となりました。当月はポートフォリオの大きな変更はありませんでした。

【今後の見通し】

経済成長鈍化の兆候が見られるにもかかわらず、世界の中央銀行は当面、物価の抑制に注力すると思われます。一方で6月の米雇用統計は市場予想を上回り、労働市場が引き続き堅調であることを示しました。FRBの幹部の多くは7月の米連邦公開市場委員会(FOMC)での0.75%の利上げを支持しています。インドネシアの財政・金融政策の軸足は経済成長の下支えにあります。また、BIは足元の通貨ルピアの下落について、下落率は他の通貨と比較して限定的であり、管理可能であるとしています。米国のより積極的な金融引き締めなどにより、通貨ルピアがさらに下落することが無ければ、BIが利上げを先延ばしにする可能性は高いとみています。世界の中央銀行は景気減速懸念とインフレが同時進行する厳しい状況に直面しており、債券市場のボラティリティはしばらく高止まりする可能性があります。一方で、インドネシア国債の外国人投資家の保有比率は6月には16%まで低下しており、債券市場からの大規模な資金流出のリスクは低いと考えています。しかし、各国中央銀行による積極的な利上げやウクライナ情勢の悪化など、投資家のリスク回避姿勢が強まる可能性もあり注意が必要です。

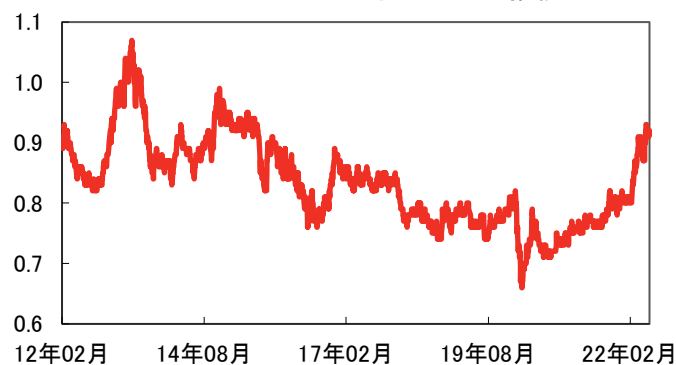
※運用コメントは作成時点での投資環境や今後の見通しを示したものであり、将来の運用成果や市場動向を保証するものではありません。

また、将来の市場環境の変動等により、その内容が予告なく変更される場合があります。

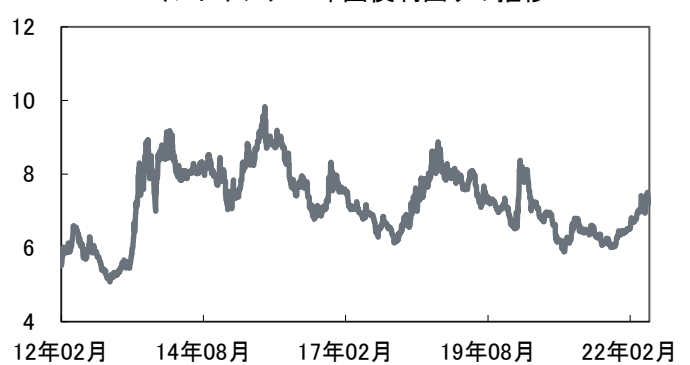
※運用コメントは、イーストスプリング・インベストメンツ・インドネシア・ボンド・マスター・ファンドの運用を担当するファンド・マネジャーのコメントをもとにイーストスプリング・インベストメンツが作成したものです。

ご参考

(円) インドネシアルピアの対円レートの推移



(%) インドネシア10年国債利回りの推移



※為替レートの推移は、一般社団法人投資信託協会が発表する為替レートに基づきイーストスプリング・インベストメンツ作成(100インドネシアルピアの対円レート)。

※インドネシア10年国債利回り(インドネシアルピア建て)の推移は、Bloomberg L.P.のデータに基づきイーストスプリング・インベストメンツ作成。

※当該実績は過去のものであり、将来の運用成果等を保証するものではありません。

当ファンドのリスク、手数料等の概要は、当資料内の「投資リスク」、「ファンドの費用」の欄をご覧ください。
また、それぞれの詳細につきましては、最新の投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

販売会社一覧 投資信託説明書(交付目論見書)のご請求、お申込先

<毎月決算型>

金融商品取引業者等	金融商品取引業者	登録金融機関	登録番号	日本証券業協会	一般社団法人日本投資顧問業協会	一般社団法人金融先物取引業協会	一般社団法人第二種金融商品取引業協会
今村証券株式会社	○		北陸財務局長(金商)第3号	○			
エイチ・エス証券株式会社	○		関東財務局長(金商)第35号	○			
auカブコム証券株式会社	○		関東財務局長(金商)第61号	○		○	
SMBC日興証券株式会社	○		関東財務局長(金商)第2251号	○	○	○	○
株式会社SBI証券	○		関東財務局長(金商)第44号	○		○	○
四国アライアンス証券株式会社	○		四国財務局長(金商)第21号	○			
東海東京証券株式会社	○		東海財務局長(金商)第140号	○		○	○
東洋証券株式会社	○		関東財務局長(金商)第121号	○			○
とちぎんTT証券株式会社	○		関東財務局長(金商)第32号	○			
ひろぎん証券株式会社	○		中国財務局長(金商)第20号	○			
フィデリティ証券株式会社	○		関東財務局長(金商)第152号	○	○		
マネックス証券株式会社	○		関東財務局長(金商)第165号	○	○	○	○
三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社	○		関東財務局長(金商)第2336号	○	○	○	○
水戸証券株式会社	○		関東財務局長(金商)第181号	○	○		
楽天証券株式会社	○		関東財務局長(金商)第195号	○	○	○	○
リテラ・クリア証券株式会社	○		関東財務局長(金商)第199号	○			
株式会社あおぞら銀行(新規販売停止)		○	関東財務局長(登金)第8号	○		○	
株式会社静岡銀行(インターネット専用)		○	東海財務局長(登金)第5号	○		○	
株式会社新生銀行(委託金融商品取引業者 マネックス証券株式会社)		○	関東財務局長(登金)第10号	○		○	
スルガ銀行株式会社		○	東海財務局長(登金)第8号	○			
PayPay銀行株式会社		○	関東財務局長(登金)第624号	○		○	

※上記は当資料作成時点での予定を含む情報を記載しています。また、金融商品仲介業者を含むことがあります。

<年2回決算型>

金融商品取引業者等	金融商品取引業者	登録金融機関	登録番号	日本証券業協会	一般社団法人日本投資顧問業協会	一般社団法人金融先物取引業協会	一般社団法人第二種金融商品取引業協会
株式会社SBI証券	○		関東財務局長(金商)第44号	○		○	○
フィデリティ証券株式会社	○		関東財務局長(金商)第152号	○	○		
三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社	○		関東財務局長(金商)第2336号	○	○	○	○
楽天証券株式会社	○		関東財務局長(金商)第195号	○	○	○	○

※上記は当資料作成時点での予定を含む情報を記載しています。また、金融商品仲介業者を含むことがあります。

照会先：
イーストスプリング・インベストメンツ株式会社
 TEL.03-5224-3400
 (受付時間は営業日の午前9時から午後5時まで)
 ホームページアドレス <https://www.eastspring.co.jp/>

ご留意事項

○当資料は、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社が、当ファンドの参考となる情報の提供およびその内容やリスク等を説明するために作成した販売用資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。○当資料は信頼できると判断された情報等をもとに作成していますが、必ずしもその正確性、完全性を保証するものではありません。○当資料の内容は作成日時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。また、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。○当資料で使用しているグラフ、パフォーマンス等は参考データをご提供する目的で作成したものです。数値等の内容は過去の実績や将来の予測を示したものであり、将来の運用成果を保証するものではありません。○投資信託は、預貯金および保険契約ではなく、預金保険機構および保険契約者保護機構の保護および補償の対象ではありません。また、登録金融機関で取扱う場合、投資者保護基金の補償対象ではありません。○ご購入の際は、あらかじめ販売会社がお渡しする最新の投資信託説明書(交付目論見書)、契約締結前交付書面等(目論見書補完書面を含む)の内容を必ずご確認のうえ、投資のご判断はご自身でなさいますようお願いいたします。